

事業所名	放課後等デイサービス掛川駅西校
------	-----------------

公表日 2026年 1月 30日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	・危険の無いようバギーと子どもの間にクッション等置く対応をしている。 ・移乗などでも危険の無い様、利用児同士の間隔に気を付けている。	・バギーで来所する利用児が増えると、バギーの置き場所が少ない。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5		・状況によって1対1で対応できるよう配置を心掛けている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	・ハウスダストアレルギーのご利用児もいる為、掃除方法は気を付けている。 ・ワンフロアで他利用児と関わる機会を増やしている。 ・玄関ドアの段差をなくすマットを置いている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・掃除、換気、消毒を行い、安心安全に過ごせるようにしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	4	・個室が必要な時は物置部屋をパーティションで仕切り空間を作っている。	・別室がほぼ無い。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	3	・終礼時、話し合いを行っている。 ・勤務時間の関係で、話し合いに参加できない職員には、報告し共有している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	・今年は再開できている。 ・その他、送り時、連絡ノート等により保護者と連絡を取り、その都度改善をおこなっている。	・昨年は行えていなかった。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・こまめにミーティングを行っている。 ・朝礼、昼礼、終礼を行い、情報共有している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	・今後行っていきたい。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	3	・毎月、研修動画を観てから振り返りとレポートを提出している。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・毎日利用児の特性に合わせ活動プログラムを作り、支援を行っている。 ・支援後、保護者に説明を行っている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・保護者と面談を行い、家庭と情報交換をしている。 ・支援会議を行い、課題については話し合いを行っている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・支援会議以外にも、利用児の変化等、話し合いを行っている。 ・職員間での情報共有は行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・活動の中で、それぞれの計画に沿った内容を考え、支援を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	4	・日々の行動観察などを行い、ご家族や学校と情報の共有を行い、アセスメントを行っている。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用児の生活を職員全員で話し合い、個別支援計画書に必要な支援を設定している。</li> <li>・保護者と面談を行い同意を得ている。</li> </ul>	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動をチームで作成し、個々に合ったプログラムを考えている。</li> <li>・活動後、個別に担当した職員と話し合い、次回の活動に活かせるようにしている。</li> </ul>	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の移り変わりの行事を取り入れている。</li> <li>・五感を使った活動を行っている。</li> </ul>	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の内容によっても、集団活動と、個別活動を組み合わせている。</li> <li>・個別の体調、情緒に合わせた活動も考えている。</li> </ul>	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼、昼礼で活動内容について話し合いを行っている。</li> </ul>	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・終礼を行い、共有している。</li> </ul>	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービス日誌で利用日の様子は詳しく伝えている。</li> </ul>	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員でモニタリングを行っている。</li> </ul>	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で出来ることは見守りながら支援し自立に寄り添うようサポートしている。</li> <li>・地域との交流は難しいが、余暇において、体調を考慮した、リラクセスして過ごせる環境、対応を心掛けている。</li> </ul>	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の始めに自分で選べるようにしている。</li> <li>・イラストや見本を用意し、視覚による選択肢を用意している。</li> </ul>		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者、児童発達支援管理責任者が参画している。</li> </ul>	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携の研修に参加している。</li> </ul>	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校お迎え時、先生や看護師と情報を共有している。</li> <li>・学校の年間行事や、下校時刻の確認は、学校のHPを見て行っている。</li> <li>・緊急連絡は、COCOOより学校から連絡が来るようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お迎え時に、先生や看護師と情報を共有しているが、時間が少ない。</li> </ul>
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しくご利用児が増える場合には、共有していきたい。</li> </ul>
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから卒業するご利用児がいる時は、情報の提供をし、スムーズな移行をしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業するご利用児がいなかった。</li> </ul>
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機会が無かった。</li> </ul>
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひまわり内での他校舎との子ども交流は長期休暇に行った。</li> </ul>	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者、児童発達支援管理責任者が積極的に参加している。</li> </ul>	

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・状況の変化があった場合には、保護者に伝え、課題解決に向けて話し合いを行っている。 ・連絡ノート、送り時に保護者に伝えている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	・保護者会の開催時にお話している。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	・契約時に重要事項説明書に沿って説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		・面談時に児童発達支援管理責任者が確認を行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		・面談時に行っている。 ・保護者と面談を行い個別支援計画書と、支援の内容を説明し、同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		・保護者から話があれば、出来る範囲で行っている。 ・連絡ノートに家族より記載があった場合は、自宅送り時に対応している。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		5	・6月、保護者会 12月、きょうだいを含めた保護者会 ・保護者のみの会と、子どもたちを含めた会と分け、それぞれの内容を充実させていきたい。	・兄弟同士の交流の場は設けていない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・苦情は無いが、利用相談申し入れに対し、18時までの延長対応を行っている。 ・送迎の変更は、当日でも対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		・ひまわり通信の発行。 ・インスタグラムの活用を行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		・個人ファイルの管理や、個々の家庭に返すノートの管理には、入れ違いが無いダブルチェックを行っている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		・ご利用児の特性に合わせた伝え方をするように心がけている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5		・長期休暇中にボランティアの方と音楽遊びを行った。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		5	・各マニュアルは策定してある。	・マニュアルに基づき訓練が必要。 ・訓練を行い、職員、家族に周知していきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	3	・年に2～3回防災訓練を行っている。非常食管理の中で実際、非常食体験を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		・予防接種については確認していない。契約時に服薬やリスク対応について確認をしている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	・指示書は無いが、契約時、保護者から報告を受けている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	4	・安全計画は作成してある。 ・事業所内設備点検など、こまめに行っている。 ・ヒヤリハットに対する検討、改善を行っている。 ・事故に繋がらないよう、終礼等で話合っている。	・訓練、講習をもう少し行っていきたい。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	1	4	・契約時、保護者会などで伝えている。	・色々な状況を想定し、どのような状況でも連携が取れるよう考えていきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		・ヒヤリハットについてカンファレンスで情報共有をしている。	

53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・社内研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		・安全に過ごすために必要なベルト着用については、個別支援計画書に記載し保護者に説明、同意を得ている。	